

Global Standard CT Symposium2014 ～札幌サテライト会場～

東芝メディカルシステムズ株式会社 北海道支社

8月23日(土) Global Standard CT Symposium 2014 (メイン会場: ANA インターコンチネンタルホテル東京) が行われました。



札幌サテライト会場の様子

札幌サテライト会場 (札幌全日空ホテル) へは市内はもとより、帯広や遠軽など遠方からもご来場いただき、総勢 40 名の先生方が出席されました。

広島大学病院・立神先生の『Full Iterative Reconstruction : 開発と臨床応用』や岩手医科大学・吉岡先生の『冠動脈サブトラクションの臨床応用』など 7 名の先生から ADCT ならではの臨床応用や最新技術に関するご講演があり質疑応答では各サテライト会場からも質問を受け付け、札幌サテライト会場からは当会世話人であります JCHO 北海道病院の山口さんも質問されていました。



今回は、初めて中継により全国 5 会場（札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡）へ東京メイン会場での講演の LIVE 配信が行われたのです。

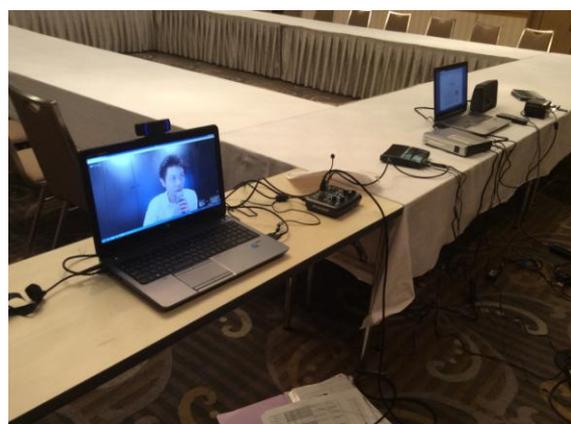
初の試みで四苦八苦した慣れない当社の準備の様子を少しだけご紹介したいと思います。

札幌サテライト会場での打ち合わせ・リハーサル

7月より当社と映像会社、全日空ホテルの担当者の方とで、光回線工事・当日の流れなど事前打ち合わせを何度か行ってきました。

8月中旬、当日 LIVE 配信に必要な機材を会場に持ち込み、実際に全国 5 会場と東京メイン会場を中継でつなぎながらリハーサルを行いました。

写真は機器の一部ですが、会場に流す映像用の PC や、万が一回線が不良だった場合のことを想定してのバックアップ PC、質問者用の web カメラ・マイクなどの複雑な接続作業がありました。一つでも間違えると映像が配信されなくなるため、マニュアルを作成し担当者で何度も確認しての作業です。



接続後、音声のハウリングや映像通信が上手くいかない会場もあり長時間に渡っての調整が行われました。

また質問される際には、質問者と会場全体が映るレイアウト・明るさになるように web カメラの調整をしています。（ですので今回来場された皆様のお顔も各会場に配信されています！）



入念に高さ調整した質問席

札幌サテライト会場での最終テスト・本番

当日の講演前にも最終接続テストを行い、スムーズに進行できるように入念に準備を重ねました。

本番中も各会場の担当者同士でリアルタイムにやり取りをしながら進行の流れの調整を行いました。

その甲斐があって、本番は少々本会場でPCトラブルなどありましたが、映像や音声は乱れることがなく、スムーズに配信することができたのではないかと思います。全日空ホテルの方々にもたくさんのご協力をいただき、無事に会を終えることができました。

今後もこのようなLIVE配信のある機会にはこの経験を生かしスムーズに執り行いたいと思います。次回もまた是非ご来場ください！



後ろから緊張しながら見守る社員達

また当日の講演の内容はINNERVISION 10月号 別冊に掲載されており、またwebでの無料配信も行っています。ぜひご確認ください。

<http://www.innervision.co.jp/ad/supplement/201410>